

学校法人 北日本カレッジ

北日本ヘア・スタイリストカレッジ

事業報告書

令和5年度
(2023年度)

1 教育活動

(1) 各委員会の運営

① 教育課程編成委員会の運営

- ・委員からの意見をもとに、学生の評価内容、プレゼンの仕方について前回の反省を踏まえ担当者と打合せし内容改善し工夫した。

② 学校関係者評価委員会の運営

- ・教育活動及び学校運営は適切に行われていると評価を得た。今後も資格 100% 早期の就職内定 100% を目指し指導を実施する。

③ 自己評価委員会の運営

- ・授業評価の項目がすべて昨年度より向上した、職員 1 人 1 人が授業評価向上を意識し授業に取り組んだ結果である。

④ 第三者評価機関の審査を受入れる体制の構築

- ・第三者評価機関の審査の受入れ体制を今後も整える。

(2) 学生指導の強化

- ・昨年同様早期に個人面談を行った。退学者は 5 名
- ・4 月 17 日に消費生活センターから講師を招き 1 年生に SNS の使用について講義を実施した。
- ・6 月 19 日青森県八戸市で黒留袖着付けコンテスト（学生の部）で最優秀賞、銀賞と上位入賞した。MILBON DA-DA PHOTO コンテストの学生部門で学生優秀作品審査員特別賞受賞、北海道・東北エリア優秀作品賞受賞した。第 15 回全国理美容技術大会東北地区大会美容部門まつ毛エクステンションで敢闘賞受賞。
- ・例年より実技試験模擬・学科試験模擬と回数を増やし授業内で問題と解決を確認しながら見直しを行った結果：合格率 88.6%であった。
- ・各種資格取得向上に努めた。
 - メイク検定 3 級：71 名受験 70 名合格 98.5%
 - メイク検定 2 級：31 名受験 23 名合格 74.1%
 - ジェルネイル初級：74 名受験 74 名合格 100%
 - ジェルネイル中級：15 名受験 15 名合格 100%
 - ネイル検定 3 級：7 名受験 7 名合格 100%
 - ブライダルビューティプランナー資格：7 名受験 7 名合格 100%
 - フェイシャルエステティシャン資格：7 名受験 7 名合格 100%
 - ABEアシスタントディレクター資格：11 名受験 9 名合格 81.8%
 - 色彩活用パーソナルカラー 3 級：26 名受験 25 名合格 96.1%

(3) 各種行事の開催

4 月 11 日	入学式
5 月 12 日	避難訓練
5 月 31 日・6 月 1 日・2 日	校外実習（1 年）
7 月 8 日	授業参観
7 月 25 日	理美容技術大会
9 月 8 日	遠足
9 月 29 日	1・2 年合同スポーツ大会（3 校合同運動会の代替）
10 月 7・8 日	3 校合同学園祭
10 月 24・25 日	テーブルマナー（2 年）
11 月 17 日	球技大会（1 年）
2 月 1・2 日	国家試験（実技）
3 月 3 日	国家試験（学科）
3 月 6 日	送る会
3 月 8 日	卒業式

(4) 学生支援

① 就職率 100%を早期に実現

- ・コロナも 5 類に移行し今年度の就職ガイダンスは例年通り午前は北東北 3 県、午後は宮城・関東地区の開催、また会場ガイダンスに 2 回参加した。
- ・随時個別面談、就職指導を行い就職率 100%を達成した。（昨年度 100%）

② 学生の支援体制の確立

- ・担任を中心に学生の経済状況及び生活状況を把握するため、相談体制を確立して支援を行った。

(5) 教員の能力開発

① 外部研修会への参加及び内部研修の実施

以下の研修会に参加した。

- ・ 7月28日 東北地区理美容学校連絡協議会主催「ヘッドスパ」(2名)
- ・ 9月25・26日 東北地区理美容学校連絡協議会主催教員研修(8名)
- ・ 10月から2月 高等教育管理士・履修証明プログラム講座(1名)
- ・ 12月26日 岩手県専修学校各種学校連合会教職員研修会(2名)
- ・ 1月15日 日本理容美容試験研修センター実技試験事前打合せ(1名)
- ・ 1月25・26日 盛岡中央消防署で防火管理講習会(1名)
- ・ 3月18日 校内研修「PDCAの重要性・授業改善・教員と生徒との信頼関係の構築」(6名)
- ・ 3月26日 東北地区理美容学校連絡協議会主催 B.S.C(エステ)部会審査会(1名)

② 教員の上級資格の取得を支援する。

- ・ 令和5年度は上級資格を取得した教員はいなかった。

(6) 授業概要の検討

- ・ 来年度へ向けて、校内実習の授業の進め方を企業の担当者と見直しをした。

2 教育環境

(1) 職能団体及び関連企業、施設との連携の強化

- ・ 関連企業にて顔分析とカラー講習及びデモンストレーションの校内実習を実施した。

(2) 各委員会の推進及び意見の活用

- ① 学校関係者評価委員会 第1回令和5年8月8日
第2回令和5年2月20日
- ② 教科課程編成委員会 第1回令和5年8月8日
第2回令和5年2月20日
- ③ 自己評価委員会 第1回令和5年7月11日
第2回令和5年12月25日

(3) 自己点検・自己評価及び情報公開の推進

- ① 自己点検実施日 令和5年12月
- ② 授業評価実施日 令和5年11月
- ③ 自己評価実施日 令和5年12月

(4) IT環境の整備

- ・ 今年度は実施できなかったが次年度は研修の計画を立てる。

3 学生募集

(1) オープンキャンパス等の開催

- ・ 中学生・高校生の技術体験や高校訪問でのガイダンスや模擬授業を実施した。またオープンキャンパスの内容を広報と教員で検討し内容を見直した。

(2) メディアの活用

- ・ テレビCM、ホームページ、各種SNS(ツイッター、フェイスブック、ユーチューブ、インスタグラム、ライン)を活用し認知度を上げている。

(3) 入学生の確保

- ・ 広報の職員とともに、小中学生や高校生への体験授業等で入学者の増加となるよう努めた。
- ・ 離職者等再就職訓練事業及び教育訓練給付制度の委託事業の受け入れ及び実施を行い、令和5年度は3名の離職者訓練生の受け入れを行っている。

(4) 付帯教育事業

- ・ 希望者がいなかったため増加には至らなかった。

4 その他

(1) 情報公開

- ・ 学校の自己評価及び学校関係者等の結果をホームページ等に情報をこまめに公開した。

(2) ボランティア活動実施による社会貢献

- ・ 9月16日中川町内会川切稲荷神社例大祭でのキッズへのヘアセット・ネイル施術に学生6名、職員3名参加。
- ・ 4、6、9月に美化活動として地域の清掃活動、花壇の整備と花植えを実施した。
- ・ 2月10・11日(株)岩手ビックブルズ主催、ヘアセット体験会に学生6名教員2名参加。
- ・ SDGSの取り組みを始め「ファッションスワップ学生が着なくなった服を回収しシェアする取り組みを行った。

(3) 卒業生への支援

- ・ 6月26日に同窓会総会を実施した。卒業生へのキャリアアップ研修会の実施は見合わせた。